

平成 27 年度 山口県地域農業戦略推進協議会 事業実績報告書

1 運営関係

本県農業のあるべき姿である水田フル活用ビジョンの実現に向けて、山口県地域農業戦略推進協議会規約等に従い、次のとおり実施した。

会議名	開催時期	内 容
総 会	27 年 4 月 23 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 規約・規程の改正 ・ 平成 26 年度事業実績及び収支決算 ・ 平成 27 年度産地交付金の活用方針 ・ 平成 27 年度事業計画及び収支予算
	27 年 9 月 1 日 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略協議会規約の改正
	27 年 12 月 21 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 28 年産米の生産数量目標 ・ 平成 28 年度産地交付金の活用方針
幹事会	27 年 4 月 15 日	<総会付議事項の決定> <ul style="list-style-type: none"> ・ 規約・規程の改正 ・ 平成 26 年度事業実績及び収支決算 ・ 平成 27 年度産地交付金の活用方針 ・ 平成 27 年度事業計画及び収支予算
	27 年 8 月 17 日 (書面決議)	<総会付議事項の決定> <ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略協議会規約の改正
	27 年 12 月 16 日	<総会付議事項の決定> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 28 年産米の生産数量目標 ・ 平成 28 年度産地交付金の活用方針
需給 調整検討 委員会	27 年 11 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産数量目標の配分方針、需要に応じた米生産の推進に係る協議を実施
内部監査	27 年 4 月 8 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 26 年度通期事業実績及び収支状況
	27 年 11 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 27 年度上半期事業実績及び収支状況

2 水田農業改革推進部会

本県農業のあるべき姿である水田フル活用ビジョンの実現に向けて、担い手育成（ひと）・産地育成（もの）・農地集積（とち）」を一体的に推進していくため、具体的方針を決定・周知するための協議等、各種取組を実施

項目	時期・回数	内容
山口県農業「ひと・もの・とち」推進大会	平成 28 年 2 月 22 日	集落営農法人と各関係機関の連携強化、「ひと・もの・とち」の一体的推進に向けた意識醸成を図ることを目的として開催
地域農業再生協議会及び各関係機関との協議	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年産を見据えた山口県水田フル活用ビジョンの見直し及び実現に向けた協議 ・地域水田フル活用ビジョンの見直し及び実現支援に係る協議 ・需要情報の発信方法等に係る協議 ・産地交付金の活用方針に係る協議 ・法人間連携に向けた各種取組（ICT農作業管理システムの開発、導入推進及び連携推進コーディネーターの設置等）に係る協議 ・農地集積及び担い手確保対策の推進 等

3 各種事業の実施

地域農業戦略の推進、担い手を核とした産地づくり、担い手の確保・育成等、山口県地域農業戦略推進協議会の目的を達成するため、各種事業について、下記のとおり実施した。

(1) 経営所得安定対策等推進事業

各地域農業再生協議会と連携し、経営所得安定対策等の円滑な実施に向け推進を行った。

項目	時期・回数	内容
地域協議会担当者説明会・巡回指導	2 回	<ul style="list-style-type: none"> ・事務処理状況の点検、指導 ・生産数量目標の地域別配分及び加工用米・飼料用米等作付推進に係る協議 ・産地交付金の活用方針に係る協議
地域協議会担当者研修会の開催	3 回	需給調整及び各種交付金交付事務に係る手続き、システム操作方法等に係る研修
その他	随時	経営所得安定対策等に係る各種手引書の作成・配付、関係機関との情報交換・検討会議の開催

(2) 農業経営体質強化事業

米価下落、米の直接支払交付金の半減による集落営農法人等の経営悪化、貿易自由化の動きに対する不安等に対応するため、集落営農法人等が取り組む、高収益化、低コスト化を支援した。

- 需要に応じた生産拡大と水田フル活用の実施、営農部門と連携による品質向上
 - ・高温耐性有望品種への切り替え検討、安全安心な品質確保
- 重点品目における生産拡大・安定供給を目的とした産地振興、有利販売を目的としたPR活動の強化
 - ・加工業者への販売試験調査、業務用品種適性試験

(3) 環境にやさしい安心・安全な農業推進事業

安心・安全な農産物の生産体制の強化に向け、部会の開催、カドミウム対策チラシによる啓発活動の実施、生産履歴記帳システムの導入等を実施した。

項目	時期・回数	内容
食の安心・安全推進部会	1回	生産履歴管理及び生産工程管理の推進等に係る協議
JGAP研修会	1回	集落営農法人を対象とし、研修会を実施(95名参加)

(4) 攻めの農業実践緊急対策事業

地域が一体となって効率的な産地への転換に向けた推進力が発揮できるよう、効率的な農業機械の導入、既存機械の再利用への支援を通じた機械利用体系の効率化、既存の集出荷施設・加工施設の再編合理化に必要な設備の導入を支援した。

項目	件数	内容
効率的な機械利用体系構築支援・高収益品目等導入支援	4件	担い手への農地の集積・集約化、高収益品目等の生産体系の実現等に必要な機械・機器のリース導入を支援
集出荷・加工処理体制合理化推進	1件	美東RCの再編合理化に必要な設備の導入を支援

(5) 稲作農業の体質強化緊急対策事業

平成27年産の主食用米の生産を行う農業者が、意欲を持って生産コスト低減に取り組みながら生産を続けていけるよう、地域農業再生協議会を通じて支援した。

項目	件数	交付額
コスト低減の取組に対する支援	186件	30,895,000円

※平成27年1月から3月実施分を含めた事業総実績

(6) 燃油価格高騰緊急対策事業

施設園芸の担い手に対して、省エネ設備導入及び燃油価格高騰時のセーフティネット構築及び燃油価格高騰の影響を受けにくい経営構造への転換等を支援した。

平成 27 年度事業実施主体	支援農家戸数	
	セーフティネット (燃油価格補填)	リース事業 (ヒートポンプ等導入)
山口県花卉園芸組合連合会 T21	4 戸	1 戸
山口県花卉園芸組合連合会 F21	4 戸	—
J A 山口宇部	8 戸	1 戸

(7) 農業経営体育成支援事業

集落営農法人等の中心経営体の確保・育成を図るため、関係機関・団体と連携し、次の取組を実施した。

項 目	時期、回数	内 容
集落営農の法人化支援	134 法人	集落営農法人経営分析システムを運用分析
	27 年 6 月 23 日	地域担い手支援協議会と連携した法人化支援チームの設立
	—	・特定農業団体の法人化現況調査 ・「集落営農法人のすすめ（第 4 版）」作成・配布
認定農業者育成支援活動	1 回	農業経営指標を活用した経営改善推進 ・経営診断ソフト活用研修会等
企業の農業参入推進活動	8 か所	地域と協調する農業参入推進・多様な経営体の確保に係る地域別説明会
優良経営体表彰推薦等	—	優良経営体表彰推薦 ・法人経営体部門：(有)福田フルーツパーク ・集落営農組織部門：(農)羽賀台共同生産組合
	27 年 11 月	全国農業担い手サミット・優良経営体表彰式へ参加
その他の活動	28 年 1 月	新規就農予定者等を対象に経営簿記・青色申告研修実施

【参考】集落営農法人数の推移

年 度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
集落営農法人数	93	116	134	183	205	224	235

(8) 収入減少影響緩和対策積立金管理業務

経営所得安定対策における収入減少影響緩和対策の加入者からの積立金の管理業務として、該当者への積立金の払戻し、及び今年度の積立金管理を実施した。

項目	件数	金額
H26年積立金返納	659件	154,366,493円
H27年対策積立金管理	845件	194,097,583円 (28年3月31日現在)

(9) 耕作放棄地再生利用緊急対策事業

賃貸借等により耕作放棄地を再生・利用する取組やこれに附帯する施設等の整備、及び地域の取組を総合的に支援した。

項目		時期・面積等	交付額
再生利用活動	障害物除去、整地、土壌改良等に対する支援	233a	1,165,000円
再生利用活動 附帯事業	地域協議会に対する指導・助言、事業執行に付随する事務及び諸活動等	随時	—